

JRECO 通信

No.42



一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構

引き続き、一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構 (JRECO) として、会員の皆様に知っていただきたいこと等を『JRECO 通信』としてお届けします。

I. MOP37 と COP30

～ (一財) 日本冷媒・環境保全機構

1. 初めに

この時期は多くの環境関連の国際会合が開催されるが、MOP37 と COP30 がほぼ同時期に開催されたので、これらに関して報告させていただく。

2. MOP37

2025年11月3日から7日にかけて、ケニア・ナイロビにおいて、MOP37(オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書 第37回締約国会議)が開催された。

2016年に採択されたキガリ改正から9年が経過し、その間は【表1】に示す内容が議論され、最近の話題の多くは基金関連や、キガリ改正後に発生した課題に対する内容となっている。

今回の会合でも具体的内容としては、2026年度の運営予算の審議決定や議定書多数国間基金の次期(2027-09年)増資に関する件、及びHFC-23排出問題(各国報告値と大気観測からの推定排出量の乖離)や冷媒のライフサイクル管理、キガリ改正の実施促進のための方策などが話し合われた。ウーン条約採択から40周年という今年は、これまでの成果を評価する一方、キガリ改正に向けた具体的課題に取り組む場となった。

3. COP30

昨年の気候変動枠組条約(UNFCCC)の第30回締約国会議(COP30)はブラジルのベレンで開催され11月10日～21日の日程から1日延長され22日に閉幕した。延長の理由は後述するとして、会場では火災が発生するなど、極めて特徴的な記憶を残す国際会議となった。

(1)当初の期待

今回のCOP30は色々な視点で節目を迎える(1995年の第一回からは30年、COP3で採択された京都議定書の発効(2005年)から20年、2015年のパリ協定採択か

キガリ改正以降のMOP開催都市と主な議論

【表1】

年次	開催都市	主な議事内容
2016 MOP28	ルワンダ・キガリ	キガリ改正の採択
2017 MOP29	カナダ・モントリオール	HFC破壊技術の議論etc
2018 MOP30	エクアドル・キト	2019年1月1日発効のキガリ改正の準備議論
2019 MOP31	イタリア・ローマ	予期せぬCFC-11の放出に関する議論
2020 MOP32		オンライン形式で開催
2021 MOP33		オンライン形式で開催。予期せぬCFC-11の放出のその後
2022 MOP34	カナダ・モントリオール	議定書の効果的な実施・執行の強化のための組織的プロセスの議論
2023 MOP35	ケニア・ナイロビ	エネルギー効率に関するワークショップの実施
2024 MOP36	タイ・バンコク	冷媒の漏えい防止、回収、再生、破壊等のライフサイクル管理についてのワークショップの開催

出展：外務省・環境省資料から抜粋

ら10年)ことから注目度も高く、また、前回のCOP29でパリ協定に対する制度設計の部分がほぼ完成したこともあり、パリ協定の実施に向けた加速のCOPとしての期待も高まった。

具体的には、①NDCの目標改善や、適応策の進捗評価に対する指標づくり、②『損失と損害』に対する基金の充実といった大きく二つのアイテムが挙げられる。

②議論の結果

国連は、開催日の11/10にNDCの削減目標を分析した最新の統合報告書を更新し、これまで増加し続けていた世界の温室効果ガスの排出量が初めて減少に転じたと報告。パリ協定がなければ2035年に20~48%の増加が見込まれた温室効果ガスが、2019年比で12%の削減に転じるとの報告をまとめたが、パリ協定の目標の(産業革命前と比較しプラス)1.5度の実現をオーバーシュート(一時的に1.5度を超える状態)なく達成する具体案が示されたわけではなく、厳しい状態が続くことに変わりはない。

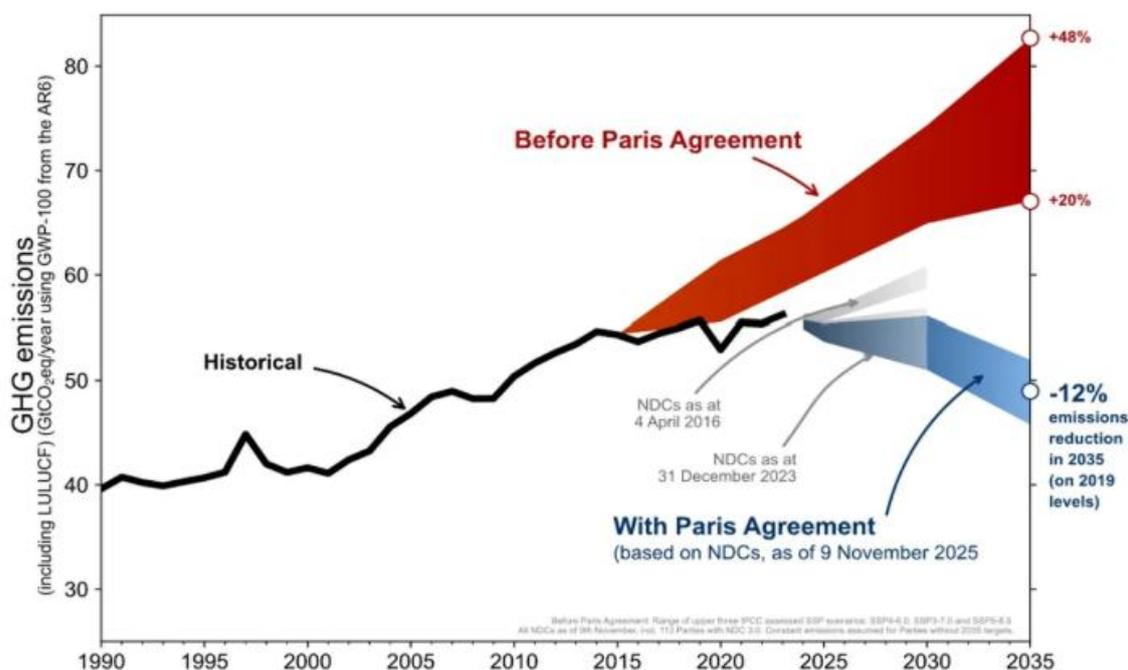
また、1.5度目標達成に向けた手段の一つとしてCOP28で採択された化石燃料からの転換があり、今回

その具体的な道筋(工程表作成)の議論への期待が高まった。

しかし、80か国が化石燃料からの移行を文書に盛り込むよう求めたのに対し、一部の産油国などが化石燃料へのいかなる言及も見送るべきと主張。会期を1日伸ばし議論されたが、最終文書への化石燃料の言及は掲載されないこととなった。初回のGST(グローバル・ストック・テイク)の成果文書には各国に対し化石燃料からの移行を促す内容が盛り込まれ、COP29では取り組みの具体化が議論されたが、産油国等反対で議論が進まず、今回は文言自体が消滅したことにより、多くの科学者や専門家から落胆と失望の声が上がった。(因みに日本は工程表の作成を呼びかける声明には賛同せず)

一方、気候資金に関してはアイスランド、日本、ラトビア、ルクセンブルク、スペイン、ベルギーの地方政府などから8億ドルを超える資金提供の制約があるなど、一定の前進が見られたと報告されている。

一言でいうと、資金関連のところでは一定の成果があったと言えるかもしれないが、それ以外のところで



出典：UNFCCC, NDC Synthesis Report-Update (2025/11/10発表)

【図1】

は進展や成果は得られなかったというのが正直な評価でないだろうか。

4. まとめ

今回は直近のMOPとCOP、特にCOPに焦点を当てた概況を報告した。

当初から期待と不安が入り混じったCOP30であったが、どちらかという不安の方が的中してしまったと

言わざるを得ない。気候変動対応への国際的な機運低下が懸念されていたが、最近では気候変動対応にエネルギー安全保障や地政学的影響が色濃く反映され始めており、益々難しい議論が必要となってきた。今回は2026年にトルコのアンタルヤでの開催が予定されているが、事態が好転していることを祈るばかりである。

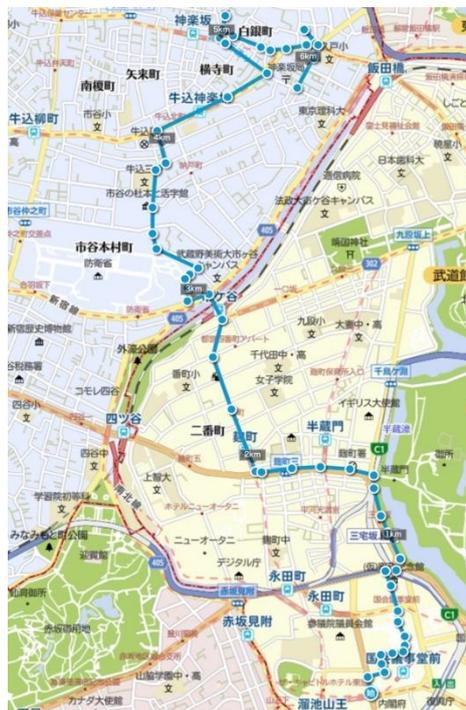
II. 江戸・東京の歴史を訪ね歩きませんか：国会議事堂から神楽坂（約6km）

今回は国会議事堂見学、憲政記念館見学、三宅坂から半蔵門、麴町から市ヶ谷、市谷亀岡八幡宮、防衛省左内門、市谷の杜（本と活字館）、赤城神社、筑土八幡神社、神楽坂の約6kmのコースです。

それでは、国会議事堂見学からスタートとなります。丸ノ内線の国会議事堂下車、1番出口を右に出て国会議事堂の角を曲がると直ぐ右側に「衆議院面会受付所参観係」の入口があります。見学は参議院と衆議院も無料ですが、参議院は土曜日には行っていません、土曜日の参観ならば衆議院となります。本会議開催中は参観できませんので、ネットで確認して参観ください。ちなみに、私の場合は朝一番の9時30分の回でした。

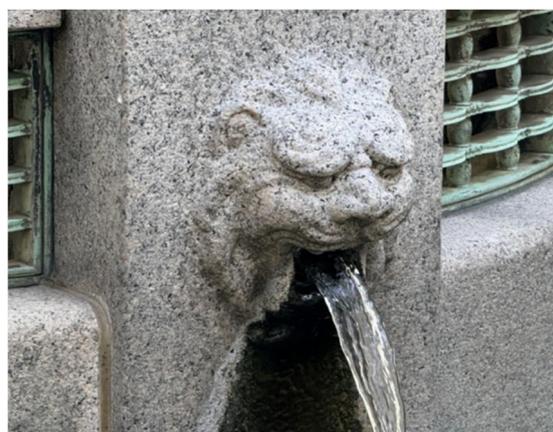
国会議事堂参観は小学校6年の時に学校の都内見学で行ったのが最後でした。東京都の小学生は都内見学の一環として、国会議事堂には皆行ったようで、同行した友人たちも昔を思い出し、この見学を喜んでいました。大人になってから（だいぶ時が経ちましたが）の国会議事堂見学は子供時代の時とは違うものです。是非、訪れてはいかがでしょうか。

朝一番の回でしたので20分前の9時10分ピッタリに受け付けのドアが開きました。受付で代表者の名前と住所と人数を書き、しばらく待つと9



時 30 分丁度に衛士による案内が始まりました。

最初の案内は、中庭にある噴水でした。説明によると、噴水の吹き出し口の顔が皆違うのは、様々な意見を持つ議員が議論する場であることを表現しているとのことでした。



続いて本会議場では十分に時間をとっての丁寧な説明がありました。参観者が理解できるよう御座所（陛下の御席）、議長席、速記席など表示されています。



議場の後の参観コースでは、天皇陛下と皇族がお見えになる際、お休みなるお部屋とお部屋に入るエントランスや周囲に敷き詰めてある、貴重な大理石の説明です。



御休所（ごきゅうしょ）



皇族室



小一時間の見学は国会議事堂の前庭の散策を最後に、正門での解散で終了となります。訪問した当日は快晴で、議事堂が青空に映えていました。議事堂は外から見るとは大違いです、土曜日に早起きをされて国会議事堂見学はいかがでしょう。



ギフトショップ



さて、国家議事堂正門を出て左手、右地区のオレンジ色の枠内は江戸時代、彦根藩上屋敷でした。明治になってからは陸軍省、戦後は日本水準原点、憲政記念館などの施設がある公園になりました。この場所の詳細と桜田門外の変についてはJRECO 通信 NO.28 をご覧下さい。

この一角は、見るところがいろいろあります、江戸から明治そして昭和の時代に思いをはせて散策されてはいかがでしょうか。そして、憲政記念会館もここにありましたが、現在立替工事中で、通りを挟んだ反対側の仮施設で開館をしています。仮施設ですが、是非訪問しましょう。工事は令和 10 年に完了し、元の地でリニューアルオープンされる予定です。



憲政記念会館は、国会議事堂のすぐそばにある、「日本の議会政治と憲法の歩み」が一度にわかる資料館です。

昭和47年（1972年）、議会開設80年を記念してつくられ、衆議院が運営しています。展示室では、

- 国会がどのように開かれ、法律ができていくのか
- 明治憲法から現在の日本国憲法までの流れ
- 憲政を支えてきた政治家たちの資料やゆかりの品

などが、写真・映像・模型・実物資料で分かりやすく紹介されています。

見どころ

- 国会議事堂の本会議場を再現した展示

実際の議場そっくりの空間で、議員席や演壇の雰囲気を感じられます。

「総理大臣になったつもり」で演説気分を味わえる、人気のスポットです。

- 憲政の歩みが一望できる年表・資料

明治以降の政治・憲法の大きな出来事が整理されており、

「歴史の授業で聞いたあの出来事」が、一本の線としてつながって見えてきます。



大日本帝国憲法の複製

立憲政治への道



錦絵 地方官会議開院式之図 三代広重画
府県長官を議員とする地方官会議が、1875年(明治8)6月、7月に淺草東本願寺で開かれた。木戸孝允を議長として地方民会問題を審議し、各地の民権家も傍聴に訪れた。



五箇条の御誓文
乾神廟画 明治神宮・聖徳記念絵画館提供
1868年(慶応4)3月、明治天皇は京都御所紫宸殿で公卿・諸侯以下百官を率いて、天地の神々を祀り、新しい政治方針を誓約した。

1867年(慶応 3) 6月 1日	板本龍馬、公議政体構想を立案
10月 14日	徳川慶喜、朝廷に大政奉還を奏請
12月 9日	王政復古の大号令
1868年(慶応 4) 3月 14日	明治天皇、公卿・諸侯を率い五箇条を誓約(五箇条の御誓文)
(明治元) 9月 8日	明治と改元(一世一元の制)
1869年(明治 2) 6月 17日	諸藩の版籍奉還を勅許
1871年(明治 4) 7月 14日	廃藩置県の詔書
11月 12日	岩倉遣外使節団、欧米各国へ出発
1872年(明治 5) 8月 3日	学制公布
11月 9日	太陽暦採用が決まる(旧暦明治 5. 12. 3を新暦明治6.1.1とする)
11月 28日	徴兵令
1874年(明治 7) 1月 17日	板垣退助ら、民権議院設立建白書を左院に提出
1875年(明治 8) 4月 14日	漸次立憲政体樹立の詔
6月 20日	第1回地方官会議開会(議長木戸孝允、7.17閉会)
6月 28日	読勝律・新聞紙条例制定
1876年(明治 9) 9月 6日	元老院に國憲起草を勅命
1877年(明治 10) 2月 15日	西南戦争始まる(9.24終結)
1878年(明治 11) 5月 14日	参議院内務卿大久保利通、暗殺される

※明治5年12月までは旧暦



興味深い展示、貴重な資料など動画などを見て回ると1時間があつと言う間です。じっくり見ると、1時間では足りないでしょう。さて、憲政記念会館の裏出口をでると、目の前は、三宅坂の交差点です。歩道を渡って、皇居側を歩きましょう。左手には最高裁判所、国立劇場があります。ここからの眺望は東京とは思えないくらい素敵です、東京でも最高な景色を満喫できます。皇居を走るジョガーには見慣れた景色でしょうが、普通の方々はお覧になる機会は少ないのではないかと思います。三宅坂から半蔵門までは、お堀を右手に見ての上り坂になっています。半蔵門は武蔵野台地の東端にのびる支台である麴町台地の先端にあり、甲州街道の終点(本来の)となっています。天正十八年(1590)に徳川家康がこの場所に進軍したことはJRECO 通信 27 に詳しく記しましたので、是非ともそちらをご覧ください。

半蔵門は、城の正門の大手門に対して、裏門の搦手門（からめてもん）となります。



半蔵門

半蔵門の反対側の新宿通り（甲州街道）

そして、半蔵門は「いざという時には将軍がここから西へ脱出するための門」とも伝えられています。現在では天皇陛下がお車でお出ましになる際は、このご門をご利用されていますので、皇宮警察が半蔵門に常駐しています。

新宿通り（甲州街道）はJR四ッ谷駅まではここから1kmほどですが、四ッ谷駅にある上智大学まで両側は高いビルが隙間なく両側にびっしりと林立しています。上智大学付近で、ふっと空間が急に開けます。この通りの四ッ谷に向かって右側は番町という地名です。江戸幕府の直参である旗本のうち、**城の守り（軍事）を担当した“番方（ばんかた）”**の武士たちが多く住んだことから来ています。旗本は大きく行政を担当する「役方」、警備・軍事を担当する「番方」に分かれていて、ここ番町には特に大番組・書院番組・小十人組などの番方が集中していました。

大番組は一番組～六番組に分かれており、それぞれの組の居住エリアが一番町・二番町…六番町という地名になって残った、というわけです。

さて、新宿通りをビルの林なかを500mほど進み、麴町の交差点で「日本テレビ通り」を右に折れます。そこから5分ほどでJR市ヶ谷駅に到着します。麴町と市ヶ谷駅の間地点の地に日本テレビが2003年までありました。もちろん、歩いているこの道は江戸時代の番町の旗本屋敷が立ち並ぶ間を歩いていた道です。



市ヶ谷駅前の歩道を渡ると、かつての市谷見附にあった、市ヶ谷御門跡があります、市ヶ谷訪問の記念に訪れてはどうでしょうか。実は、ここまで来ると防衛省の見学をしてみたくになります。予約は見学希望日の二ヶ月前からですが、ネットやメールでは申し込みはできません。まず、電話での予約が必要です。電話予約が取れると「予約番号」を伝えられ、その番号をメールフォームに記入して送信すると正式予約が完了となります。私の場合は、電話を掛け、30回目にやっと繋がりましたが、人数が多かったため希望日の予約は叶えませんでした。少人数であれば可能性が高いと思います。見学コースには極東国際軍事裁判の法廷として使用された大講堂、旧陸軍大臣室、大本營地下壕跡などがあるそうです。

見学予約 URL : <https://www.mod.go.jp/j/press/ichigaya/ippan/yoyaku.html>

さて、防衛省の見学ができなかったの
で、市谷亀岡八幡宮に行くことにします。
市ヶ谷駅前の急な石段を登ると、小さいけ
れど歴史の深い八幡があります。

正式名：市谷亀岡八幡宮（いちがや かめ
がおか はちまんぐう）神社の歴史は、室
町時代の文明十一年（1479年）、太田道
灌が江戸城を築く際に、西側を守る守護神
として創建したと伝えられます。

御祭神は、鎌倉の鶴岡八幡宮の分霊。鶴
（つる）に対して「亀（かめ）」をとり、
鶴岡に対する亀岡という縁起の良い名前になりました。

元々は「市谷御門」の内側（今の千代田区側）にありましたが、江戸城外濠の整備に合わせて現在地に遷座したとされています。江戸時代には境内に茶屋や見世物小屋も出て、市谷の盛り場の中心として賑わいました。

市谷亀岡八幡宮の本殿脇から裏口に回ると、防衛省に隣接した細い道がのびており、その境界には、かつての陸軍省の名残が残っています。（この道の左側が防衛省）



そのまま進むと左内坂の頂上付近に抜けることができます。亀岡八幡宮の急な石段を上りきっている
ので、このあたりでは左内坂の勾配もほとんど感じられず、ほぼ平坦な道になります。
やがて道が右に折れる角に出ますが、その角地にあるのが防衛省の左内門です。



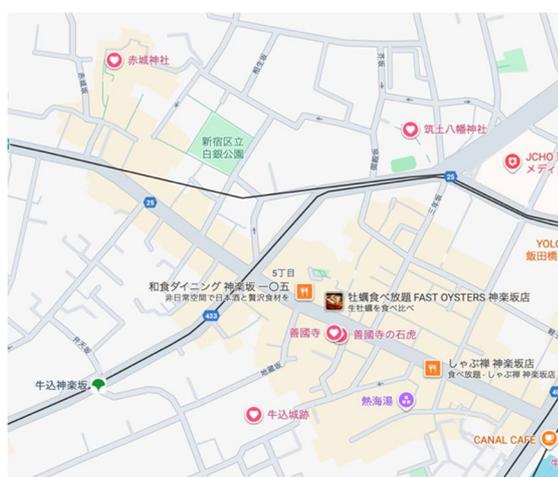
さらに直進すると四つ角に出て、左手には防衛省に隣接する JICA 市ヶ谷ビル、その向かい側には DNP（大日本印刷）の高層本社ビルがそびえています。この周辺には DNP 関連の建物がいくつも立ち並び、まるで「DNP 村」とでも呼びたくなる一角です。

その一角に、かつての DNP 本社ビルを改装した印刷博物館、「市谷の杜 本と活字館」があります。入場無料で、規模はこぢんまりとしていますが、とてもアットホームな雰囲気の施設です。以前ご紹介した凸版印刷株式会社の本格的な印刷博物館（JRECO 通信 32）とはまた違った、落ち着いた温もりのある空間です。館内には活版印刷で使われた鉛活字、印刷機などが展示されているほか、トイレやエレベーターの表示にまで活字をモチーフにしたデザインが施されており、細部まで凝った演出が楽しめます。入口の売店でいただいたコーヒーも香りがよく、とてもおいしく印象に残りました。



さて、「市谷の杜 本と活字館」を出て、左に進み北東方向に 5 分ほど歩くと大久保通りとなります。大久保通りを右に折れ、約 200m 進むと都営地下鉄「牛込神楽坂」駅です。さらに 200m ほど歩くと、神楽坂坂上の交差点に出ます。右に折れば神楽坂の中心地で、いつものように人で賑わっています。

神楽坂の細かいご紹介は JRECO 通信 30 に譲り、今回はこの先にある赤城神社と筑土八幡神社をご案内します。



まずは赤城神社を訪ねます。神楽坂坂上から左に折れ、東京メトロ神楽坂駅の手前を右に入ると、静かな住宅街の中に朱塗りの鳥居が現れます。ここが牛込総鎮守・赤城神社です。

牛込総鎮守 赤城神社・東京都新宿区神楽坂赤城神社の始まりは正安二年（1300年）。上野国（現在の群馬県）赤城山麓の豪族・大胡氏が、故郷の赤城神社の分霊を勧請したのが起こりと伝えられています。のちに太田道灌がこの地に遷座し、以後は牛込一帯の総鎮守として厚く信仰されてきました。



御祭神は、磐筒雄命（いわつつおのみこと）と赤城姫命（あかぎひめのみこと）。

古くから厄除け・開運に加え、赤城姫命の縁から良縁・縁結びでも知られ、牛込・神楽坂境界の人々の心の拠り所となってきました。

現在の社殿は、2010年に完成した「赤城神社再生プロジェクト」によるもの。建築家・隈研吾氏のデザインで、木とガラスを多用した明るく開放的な雰囲気の社殿と、境内と一体になったマンションやカフェが調和する、**“日本で一番モダンな神社”**とも評される空間です。

赤城神社の参拝を終えたら、いったん鳥居を出て、先ほどの通りまで戻ります。

通りに出たら左へ折れ、**飯田橋方面（下り坂）**へ向かって歩きます。ゆるやかな坂を下りながら、神楽坂の裏側の表情を眺めつつ進みます。やがて大久保通りがやや開けてきたあたりで、左前方に長い石段と石鳥居が見えてきます。

ここが、最後の目的地 筑土八幡神社（つくど はちまんじんじゃ）の入口です。正面の階段はなかなかの段数で、振り返ると神楽坂・飯田橋方面の町並みが一望できる小さな「丘の上の神社」です。

筑土八幡神社は、飯田橋と神楽坂の中間の高台に鎮座する、牛込東部の鎮守です。創建はなんと**嵯峨天皇の御代（9世紀初め）**と伝えられ、御祭神は応神天皇、神功皇后、仲哀天皇の「八幡三神」をお祀りしています。社名の「筑土（つくど）」は、筑紫（九州）の宇佐八幡宮から土を取り寄せて社殿の基礎としたという伝承に由来すると言われ、遠く宇佐八幡とつながる古い八幡信仰の息吹を感じさせます。

境内には、新宿区内で最古とされる石鳥居や、珍しい二猿の庚申塔などの文化財があり、小さな境内ながら歴史の層がぎゅっと詰まっています。

長い石段を上りきると、朱と緑青が印象的な社殿が迎えてくれます。喧騒の多い神楽坂のすぐそばとは思えないほど静かな空気で、赤城神社のモダンさとは対照的に、こちらは**素朴で古風な“下町の八幡さま”**といった趣です。



筑土八幡神社から南へ 200m ほど下ると、再び神楽坂の中心街に戻ります。
今日の歴史散歩はここまで。

長い階段と坂道、お疲れさまでした。

最後は神楽坂のしゃれたお店で、反省会という名のビールでもいかがでしょうか。
江戸の武家地と、現代の神楽坂の賑わいを肴に、一日の余韻をゆっくり味わっていただければと思います。

<番外編>

「産業遺産情報センター」をご案内します

世界遺産「明治日本の産業革命遺産」を一次資料・映像・年表で学べる拠点、産業遺産情報センター。入館無料・予約制で、平日中心+第2・第4土曜も開館。ガイド付き約2時間がおすすめです。技術史と人の物語が“線”でつながり、萩・松下村塾など全国23資産への理解も深まります。都営大江戸線「若松河田」駅（河田口）から徒歩約5分。散歩コースに一枠、ぜひ組み込んで。

アクセス：東京都新宿区若松町 19-1（総務省第二庁舎別館）。**都営大江戸線「若松河田」駅（河田口）から徒歩約5分。

開館 10:00-17:00（最終入館 16:30）／無料・要予約。

休館：原則 土日祝（※第2・第4土曜は開館）、年末年始。

予約：公式サイトのご予約から（ガイド付き／無しを選択）。

III. <<大森靖泰のスコットランド駐在記 第2回 スコットランド事情>>

前回から始まった本連載ですが、今回は 私がスコットランドに駐在していた当時の経験をもとに、まだ EU（欧州連合）や共通通貨ユーロが存在しなかった時代のスコットランドについてご紹介します。

当時、日本人の多くは、スコットランドの東の玄関口エディンバラ周辺と西の玄関口であるグラスゴー周辺に居住していました。

スコットランドの首都はエディンバラ、グラスゴーは商業都市、日本の都市に譬えると、人口の比率的にも互いの距離的にもちょうどエディンバラが京都、グラスゴーが大阪、そして首都ロンドンが東京といったイメージです。

<スコットランド(エディンバラ)について>

首都のエディンバラは、エディンバラ城を中心に広がったスコットランド第2の都市で、政治と文化の中心地です。西へ約 80km に位置するグラスゴーはスコットランド最大の経済都市で、エディンバラからグラスゴー方面に 30km ほどの途中にリビングストン(Livingston)という町があり、ここに私の勤務先の現地会社(工場)がありました。



エディンバラの位置する北緯 56 度といえば、日本では北海道の北にある樺太よりもさらに北のカムチャツカ半島の中央当たりの緯度になり、本来ならばツンドラ気候の地域に相当します。



しかし実際には北大西洋海流（メキシコ湾流の延長）と偏西風の影響によりその緯度に全く似合わず比較的温和な海洋性気候です。

冬は零下になることは少なく、最寒月平均気温は2°C~6°Cで、日本の関東中部から北部にかけてと同じぐらいの気温にしか下がりません。夏は最暖月でも平均14°C~19°C程度と涼しく、（近年では北日本でも30°Cを超える高温になることがあります、）当時の日本の北海道西部と同じぐらいの気温にしか上がりません。このためエディンバラに数年暮らすと汗をかかなくなり汗腺が退化すると言われるほどでした。私は会員になっていたエディンバラのゴルフ場にあったスイミングプールやサウナに子供を連れてよく行っていたので汗腺の方は大丈夫でした。

また、緯度が高いため、夏と冬で極端な日照差があります。夏は朝4時頃から夜10時過ぎまで明るく、夜10時でも外で本が読めるほどで、小さい子供たちは普通の時間には当然寝てくれず、寝かしつけるのに親は苦勞します。逆に冬は朝の出勤時はまだ暗く、9時前によく明くなり午後は4時ごろにはもう暗くなる。こんなところに永年住んでいると人間の体内リズムが狂うのではないかと心配になるくらい。

こうした生活環境から英国ではサマータイムが導入されています。3月の最終日曜日から10月の最終日曜日まで時計を1時間進めます。サマータイムの概念は、20世紀初めに英国で始まったとのこと。その導入には夕方の日照時間を有効活用し、ゴルフを楽しみたいという個人的な動機があったと言われています。



スコットランドは、現在英国(UK)の一地方ですが、元は独立した王国で、1707年にイングランドに併合された（イングランドのアン王女がスコットランド女王を兼ねて国名がグレートブリテンとなった）という歴史的事実があり、いまだに昔のアイデンティティーを大切に、スコットランド独自の法律、裁判制度、教育制度、教会を持っています。

スコットランド人(Scottish)は、イングランドとは異なる民族(ケルト人)で、言語は英語を話しますが、昔はケルト語を話していたためか、地域によってはロンドンの英語と違うかなり訛りの強い英語を早口で話しますので、赴任当初は私も聞き取りに苦勞しました。また、政治的には英国からの独立か連合かを巡る議論が活発で、現在でも独立を志向するスコットランド国民党(SNP)が最大政党となっています。

私が滞在していた1990年代後半は、英国の支配に反対するアイルランドの「IRA 暫定派」の爆弾テロなどの脅威がまだ残っていました。ただ、イングランドはテロの標的にされるリスクはあっても、スコットランドはアイルランドと同じ民族(ケルト人)のため、その心配は少ないと言われ、ある意味安心できました。その後、1998年に和平合意(ベルファスト合意)が成立し紛争は終結しました。

<日本との関わり>

スコットランドについては、日本ではウィスキーが一番有名ですが、それ以外にもスコットランド民謡（『故郷の空』『蛍の光』）、なじみのある人物（長崎・グラバー邸のトーマス・グラバー

がスコットランドのアバディーン出身) などがあり、思っている以上に日本とのつながりは深いのです。

<スコットランドの日常風景>

スコットランドではサッカーが圧倒的に1番人気のスポーツ。スコットランドのチームも国際試合に出ますが、そんな時はパブでお酒を飲みながら観戦する光景が日常的でした。興味深いのは、例えばイングランド対フランスの試合が行われていると、スコットランド人の多くはフランスのチームを応援していました。同じ国であっても、スコットランド人は心の中ではイングランドを嫌っているのでしょうか。



街には多くのパブがあり、注文する際には「ワン パイント」と伝えてビールの種類を選びました。ビールは、ギネス(Guinness)やアール(Aile)など数種類がありました。パイント(pint)は、ヤード・ポンド法における体積の単位で、英国の1パイントは 中ジョッキと同じくらいです。小ジョッキ程度でよければ「ハーフ パイント」と注文します。

<エディンバラの街並み>

次にエディンバラについて紹介します。スコットランドの東



キャッスルロック上のエディンバラ城

岸、フォース湾に面するこの都市は、スコットランドにおける政治と文化の中心であり、グラスゴーと共に2大都市の一角を占めます。旧市街と



ロイヤルマイル

新市街の美しい町並みは、ユネスコの世界遺産に登録されていて、旧跡など観光資源が豊富です。石畳の両側に石造りの歴史的な建物が建ち並ぶ荘厳な旧市街のロイヤルマイルなどの街並みに行くと、まるで中世の世界にタイムスリップしたかのような錯覚を覚えます。旧市街の中心にはキャッスルロックという岩山の上に建つエディンバラ城があり、新市街の北東に位置するカールトン・ヒルと呼ばれる小高い丘からは、街を一望でき、エディンバラ城を眺めるビューポイントでもあります。毎年8月にはエディンバラ・フェスティバルと呼ばれる芸術祭典が行われ、多くの観光客で賑わいます。

エディンバラ城周辺でも時折キルト姿やバグパイプを吹く人を見かけました。また、街中では至るところにスコットランド国旗が掲げられていました。民族衣装として名高いタータンやキルトは、元々はハイランド地方の伝統衣装です。



民族衣装として名高いタータンやキルトは、元々はハイランド地方の伝統衣装です。



North Bridge からの眺め、Balmoral Hotel の上にスコットランド国旗

<紙幣いろいろ>

スコットランドでは4種類の紙幣が流通していました。うち、3種類はスコットランドの銀行 (Bank of Scotland、Royal Bank of Scotland、Clydesdale Bank) が発行したもので、残りはロンドンのイングランド銀行 (Bank of England) が発行したものでした。

スコットランド紙幣は、スコットランド内では同じように使用できましたが、イングランドでは使用できない場合があると言われ、また英国外では実際に使用できませんでした。

皆さんはスコットランド銀行の20ポンド紙幣に描かれた日本人がいることをご存じでしょうか？

このスコットランドの20ポンド紙幣には、同国が誇る世界遺産でもある「フォース鉄道橋」とともに、この橋の建設に携わった3人の技師の姿が描かれています。(拡大しないと小さく



スコットランド銀行の20ポンド札



拡大図 (中央が渡邊嘉一)

てよくわからないかもしれませんが、写真の赤丸部分に3人の人物がいます。) 実は、この3人のうち、真ん中にいるのは日本人の技師・渡邊嘉一です。渡邊嘉一は、明治時代に自費でイギリスに留学し、グラスゴー大学 (University of Glasgow) を卒業後、フォース鉄道橋の工事監督係を務めました。そして渡邊は帰国後さまざまな鉄道関連企業の経営に関わり、日本の鉄道業界の発展に貢献したことでも知られています。

英国のコインはイングランド銀行が発行したもののみに、伝統的にエリザベス女王の肖像を使ったものがほとんどでした。硬貨はペンス（1ポンド=100ペンス）ですが、私がいた頃は、旧通貨であるシリング(shilling)硬貨(1シリング=12ペンス)もまだ一部出回っていました。使うとなるとシリングとペンスで色も大きさも似ていてさらに換算が煩雑でした。ただし旧シリングの使用はその後まもなく十進法への移行で完全に禁止されました。私は知らずにシリング硬貨を出し受け取りを拒否されたこともありました。



当時の英国のコイン（旧シリング硬貨を含む）

To be continue 次号へ続く

お楽しみいただけましたでしょうか？

JRECO 通信は不定期刊行ではありますが、次回もご期待願います。

JRECO 通信のバックナンバーはホームページに掲載中

https://www.jreco.or.jp/jreco_news.html

次ページに東京都環境局の講演会「2025年度 管理者のためのフロン対策セミナー」のお知らせがありますので、参加をお願いします。

管理者のための

2025年度 フロン対策 紹介セミナー



～知らないと損！業務用冷蔵庫・
エアコンの簡易点検で安心&省エネ～

東京都では、計画的なフロン排出削減対策を推進するため、
機器管理者を対象としたセミナーを開催いたします。
セミナーでは、フロン漏えい防止に効果的な、機器管理者が行う簡易点検
について、参考となるポイントやユーザーメリットをご紹介します。
多くの方のご参加をお待ちしております。

開催日及び会場

市ヶ谷会場

2026年 **2月13日** (金)
14:00～16:00 (受付開始13:30)

TKP市ヶ谷
カンファレンスセンター
ホール3A

新宿区市谷八幡町8番地
TKP市ヶ谷ビル3階

アクセス：
JR総武線 市ヶ谷駅 徒歩2分
東京メトロ 市ヶ谷駅 7番出口 徒歩1分
都営新宿線 市ヶ谷駅 4番出口 徒歩2分

先着**100名**
参加無料

品川会場

2026年 **2月17日** (火)
14:00～16:00 (受付開始13:30)

TKPガーデンシティ
PREMIUM品川高輪口
ホール3A

港区高輪4-10-18
京急第一ビル3階

アクセス：
JR線 品川駅 高輪口 徒歩2分
京急本線 品川駅 高輪口 徒歩2分

先着**100名**
参加無料

プログラム

※ 2日とも同じ内容です。ご都合の良い日をお選びください

- 東京都のフロン排出削減対策** 東京都環境局
 東京都は、2030年までにフロン排出量を2014年度比で65%削減、2035年までに同年比70%削減することを目標に各種取組を加速しています。フロン対策の動向やフロン排出量削減に向けた都の取組を紹介します。
- 機器使用時のフロン削減対策** (一財) 日本冷媒・環境保全機構
 代替フロンの生産は2019年から段階的に削減されています。このまま何も対策をしないと、冷媒不足で将来修理が出来なくなる恐れがあります。これを回避するため、冷媒と機器の管理手法を紹介いたします。そして、それはフロン排出抑制法の順守そのものです。
- 早期漏えい対策のポイントやメリット** (株) ダイナックス都市環境研究所
 フロンの排出量を削減するためには、機器管理者による早期対策が重要です。簡易点検をはじめフロン漏えい防止に効果的な具体的取組を、これまでに実施した点検・修理の事例や、機器管理者からの声、ユーザーメリットなどを交えて紹介します。



▼ 申込方法



インターネットから、申込フォームへ必要事項を入力してください



パソコンからお申込み

<https://pro.form-mailer.jp/fms/8e90a323342916>



スマートフォン、タブレットからお申込み

QRコードを読み取り、申込フォームへ



【会場MAP】

市ヶ谷会場



新宿区市谷八幡町8番地TKP市ヶ谷ビル3階

アクセス：JR総武線 市ヶ谷駅 徒歩2分
東京メトロ 市ヶ谷駅 7番出口 徒歩1分
都営新宿線 市ヶ谷駅 4番出口 徒歩2分

品川会場

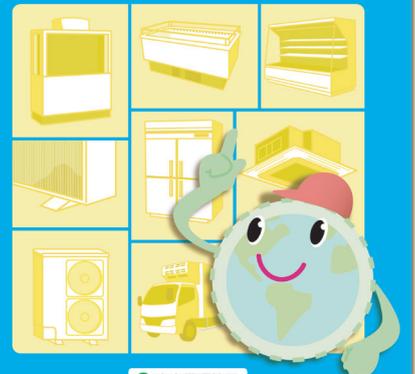


港区高輪4-10-18京急第一ビル3階

アクセス：JR線 品川駅 高輪口 徒歩2分
京急本線 品川駅 高輪口 徒歩2分

ご来場の方には
企業の具体的な取組をまとめた
事例集を差し上げます

業務用 知らないと損!
冷蔵庫・エアコンの簡易点検で
安心&省エネ



東京都環境局
令和7年12月

セミナー参加の皆様にも、必要部数差し上げます。社内のフロン対策にご利用ください。
※数に限りがあります

【問合せ】

フロン対策セミナー係
(株式会社ダイナックス都市環境研所内)
電話：0120-53-1020
メール：furon2025@dynax-eco.com

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



GREEN PRINTING JPFI
P-B10023

石油系溶剤を含まないインキを使用しています。